

転落、死亡

作業前は、『事前打合せ』

作業中は、『周囲の安全』を確認しましょう

慣れてきた時ほど慎重に！

慣れてきた時ほど、

流れ作業におちいりやすくなります

帯広 コンクリート工場 ホッパーに5メートル転落 男性が砂に埋まる 約3時間半後に救助されるも死亡

2023/10/18(水) 14:52

18日午前8時17分頃、帯広市豊西町にあるコンクリート工場の従業員から「生コンの工場で落ちた人がいる」と、警察に通報がありました。

転落したのは工場に砂を運んできたダンプの運転手の男性で、「砂利ホッパー」と呼ばれる深さ約5メートルの砂などを貯めておく施設に誤って転落したということです。

男性は、通報から約3時間半後に救助されましたが、その場で死亡が確認されました。

警察などによりますと、工場内の警報ブザーが鳴ったため、近くにいた従業員がかけつけたところ、男性は上半身が砂に埋まり、下半身は砂を工場に送りこむ弁の外に出ていたということです。

警察は、当時の詳しい状況を調べています。